

平成 24 年度 公益財団法人身体教育医学研究所 事業計画

“からだを育み、こころを育み、感性を育む” ～地域での実践と、世界への発信～

<事業目的>

従来の保健・医療・福祉・介護・教育・スポーツ等の諸分野を総合させた調査研究・分析評価・教育啓発活動を行い、「からだを育み、こころを育み、感性を育む」ことを通した全ての人々の健康づくりと公共政策づくりに寄与することを目的とする。

<重点課題>

1. 中期計画初年度の取り組みとして、持続可能な体制の基盤づくりに着手する。
2. 重点事業のテーマに沿った調査研究活動の基盤の確立と、研究成果の発信を行う。
3. 理念に沿った地域に貢献する教育啓発活動を行い、研究所の取り組みへの理解を広げる。

<重点事業>

- ✓ 中期計画に沿った事業推進体制の基盤づくり、関係機関との連携、所内の環境整備等（岡田）
- ✓ 内閣府「地域自殺対策緊急強化基金」による東御市の精神保健事業の充実と実証的研究（朴）
- ✓ 長野県「新しい公共モデル事業」による東御市の総合的な発達支援体制づくりへの貢献（渡邊）
- ✓ 長野県「地域発元気づくり支援金事業」による東御市の障がい児者健康づくり運動支援（佳澄）
- ✓ 円滑な健康支援（保健指導・介護予防）の実践と実施体制整備、関係者との連携（横井、中西）

<事業内容>

（公1）身体教育医学に関する調査研究事業

（1）身体教育医学に関する調査研究

- 心の健康づくりに関する研究
- 子どもの発達支援に関する研究
- 過去の研究（介護予防、医療費・介護費等）のまとめと、既存事業に関する新たな研究テーマの模索

（2）調査研究事業の受託及び協力

- 医療法人アレックス：データセンター業務委託事業
- 東御の子ども元気な育ちを支えるネットワーク：発達支援体制づくり事業統括・データ分析委託事業

（公2）健康づくりに関する事業受託、講演会・教室への講師派遣、相談指導等の教育啓発事業

（2）健康づくり事業等の受託及び協力

- 健康づくり事業受託：
 - ◇ 東御市健康増進係：特定保健指導・国保ヘルスアップ・運動教室等事業
 - ◇ 東御市保健係：精神保健事業
 - ◇ 東御市高齢者係：特定高齢者把握・指導員派遣・ボランティア育成・事業評価等事業、
 - ◇ 東御市保育係：市内全保育園運動あそび指導事業
 - ◇ 東御市立みまき温泉診療所：リハビリテーション補助事業
 - ◇ (福)みまき福祉会：デイサービスセンターきたみまき、介護予防センターみまきでの運動指導事業
 - ◇ (福)東御市社協：介護予防センターくらかけでの運動指導事業
 - ◇ 御代田町：介護予防教室・健脚度測定・サポーター養成事業
 - ◇ 立科町：介護予防・サポーター・健康講座・保育園運動指導等事業
 - ◇ その他：依頼に応じて随時対応

（3）講演会、健康づくり教室等への講師派遣

- 授業講師：長野大学「地域ケア論」（岡田・みまき福祉会）、信州短期大学「健康づくり運動論」（岡田）、長野救命医療専門学校柔道整復師学科「運動学」（朴）
- 講演会、健康づくり教室講師：依頼に応じて随時対応

（4）健康づくりに関する相談及び指導

- 地域内のニーズに対応可能な健康支援のための相談窓口の開設（健診・ドックとの連携、心の健康等）

(公3) 法人主催の研修会、出版物の発刊、収集した文献の一般公開等による情報発信事業

(5) 講演会、講習会、研究会等の開催

- 第3回しんたい学会
- 障がい児・者への運動スポーツ支援に関する勉強会

(6) 学術機関誌・一般啓発用資料他出版物等の発行

- 「身体教育医学研究第14巻」の発刊

(7) 身体教育医学に関する文献等の収集及び閲覧

- 研究所図書室の充実と地域への開放

(8) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

- 各種団体役員：
 - ◇ 一般財団法人運動器の10年・日本協会理事（岡田真平）
 - ◇ 社会福祉法人みまき福祉会理事（岡田真平）
 - ◇ 身体教育医学研究所うんなん運営委員（岡田真平）
 - ◇ 転倒予防医学研究会総務委員長（岡田真平）
 - ◇ NPO法人日本健康運動指導士会長野県支部理事（岡田真平）
 - ◇ 信州公衆衛生学会編集委員（岡田真平）
 - ◇ 運動疫学研究会編集委員・プロジェクト研究委員（岡田真平）
 - ◇ 東信地区障害者スポーツ指導員協議会・監事（岡田佳澄）

<事業実施方法>

1. 年間スケジュール

運営関係	
6月 日 ()	第1回理事会
6月 日 ()	評議員会
11月 日 ()	第2回理事会
2月 日 ()	第3回理事会
事業関係（確定分のみ）	
6月2日（土）	信州アートとおもちゃの遊びの学校 視察研修受け入れ
6月9日（土）	日本老年社会科学会シンポジウム（岡田・朴、佐久）
7月7-8日（土-日）	日本健康教育学会（朴、東京）
7月19-21日（木-土）	日本関節鏡・膝・スポーツ整形外科学会（朴、沖縄）
8月22-24日（水-金）	日本体育学会（岡田、神奈川）
8月25日（土）	信州公衆衛生学会（岡田・朴、松本）
9月13-15日（木-土）	日本自殺予防学会（朴、東京）
10月3-4日（水-木）	日本臨床スポーツ医学会（朴、横浜）
10月7日（日）	転倒予防医学研究会（岡田・朴、東京）
10月24-26日（水-金）	日本公衆衛生学会（岡田・朴、山口）
11月30-12月2日（金-日）	日本ストレス学会（朴、北海道）
その他	
8月3日（金）	身体教育医学研究所うんなん第1回運営委員会（岡田、島根）
12月 日 ()	ケアポートみまき事業所報告会

2. 定例会の開催

- 業務ミーティング(月1回)
研究所業務全般の連絡調整を図る。代表理事、業務執行理事、研究所員が出席。
- 指導ミーティング(適宜)
現場実務の連絡調整を図る。研究所員のみで開催。
- 研究ミーティング(適宜)
不定期に実施。今後、顧問、客員研究員、研究所うんなんとの合同開催による定例化の検討。

収支予算書

公益財団法人身体教育医学研究所

自平成24年 4月 1日 至 平成25年 3月31日

勘定科目	予算(A)	前期予算(B)	増減(A)-(B)
〔事業収入〕	21,508,000	23,929,000	-2,421,000
調査研究事業	1,200,000	1,100,000	100,000
受託協力事業	16,332,000	18,794,000	-2,462,000
講師派遣事業	2,728,000	2,537,000	191,000
相談指導事業	15,000	15,000	0
研究会等開催事業	30,000	30,000	0
出版物用発刊事業	603,000	603,000	0
その他事業	600,000	850,000	-250,000
〔補助金等収入〕	5,900,000	6,704,000	-804,000
地方公共団体補助金収入	5,900,000	6,704,000	-804,000
〔寄付金収入〕	10,000	10,000	0
寄付金収入	10,000	10,000	0
〔雑収入〕	2,000	2,000	0
受取利息収入	2,000	2,000	0
【事業活動収入】	27,420,000	30,645,000	-3,225,000
〔事業費支出〕	24,839,000	26,452,500	-1,613,500
給料手当支出	12,640,000	14,307,000	-1,667,000
臨時雇賃金支出	1,900,000	1,550,000	350,000
退職給付支出	720,000	860,000	-140,000
法定福利費支出	1,698,000	2,167,000	-469,000
福利厚生費支出	153,000	63,000	90,000
旅費交通費支出	1,819,000	1,059,000	760,000
通信運搬費支出	99,000	148,000	-49,000
消耗什器備品費支出	2,000	72,000	-70,000
消耗品費支出	114,000	548,000	-434,000
修繕費支出	54,000	54,000	0
印刷製本費支出	742,000	947,000	-205,000
燃料費支出	607,000	548,000	59,000
光熱水料費支出	305,000	305,000	0
保険料支出	65,000	65,000	0
諸謝金支出	120,000	274,500	-154,500
負担金支出	324,000	424,000	-100,000
委託費支出	3,435,000	2,999,000	436,000
雑支出	42,000	62,000	-20,000
〔管理費支出〕	2,351,000	2,580,000	-229,000
役員報酬支出	255,000	255,000	0
給与手当	548,000	720,000	-172,000
会議費支出	50,000	68,000	-18,000
旅費交通費支出	232,000	232,000	0
賃借料支出	43,000	43,000	0
火災保険料支出	127,000	107,000	20,000
租税公課支出	522,000	740,000	-218,000
雑支出	64,000	64,000	0
その他管理費支出	510,000	351,000	159,000
【事業活動支出】	27,190,000	29,032,500	-1,842,500
【事業活動収支差額】	230,000	1,612,500	-1,382,500
〔その他投資活動支出〕	1,300,000	1,300,000	0
短期特定費用準備資金	0	1,300,000	-1,300,000
【投資活動支出】	0	1,300,000	-1,300,000
【投資活動収支差額】	0	-1,300,000	1,300,000
予備費支出	230,000	312,500	-82,500